

第 22 回バイオ治療法研究会学術集会

－ 開催要項及び演題募集要項 －

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。この度、第 22 回バイオ治療法研究会を平成 30 年 12 月 8 日(土)に東京にて、開催させていただくことになりました。特別講演を企画するほか、広くバイオ治療法に関連する演題を募集いたします。つきましては、今回の開催要項と演題募集要項をご案内いたしますので、皆様方には奮ってご参加・ご発表いただきますようお願い申し上げます。また、バイオ治療法研究会のホームページ<<http://www.med.fukuoka-u.ac.jp/biochem1/sbaJ/>>もご覧ください。尚、応募演題の中からワークショップ演題を学術集会事務局で決めさせていただきます(原則として一講座一演題とします)。ご希望に添えない場合はご容赦下さい。

謹白

第 22 回バイオ治療法研究会学術集会

世話人 橋本 和法 (東京女子医科大学東医療センター産婦人科)

世話人 小林 博人 (東京女子医科大学輸血・細胞プロセッシング部)

【開催要項】

1. 日 時: 平成 30 年 12 月 8 日(土) 午前 10 時 00 分～午後 7 時 45 分
2. 会 場: 東京女子医科大学
〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1
アクセス方法の確認:<http://www.twmu.ac.jp/univ/access.php> 及び
<http://www.twmu.ac.jp/info-twmu/access.html> をご参照下さい。
3. 交通アクセス:

◎ 地下鉄

都営大江戸線	若松河田駅下車、若松口より徒歩約 5 分
	牛込柳町駅下車、西口より徒歩約 8 分
都営新宿線	曙橋駅下車、A2 出口より徒歩約 12 分

◎ 都営バス

宿 74 系統	新宿駅西口→東京女子医大前
宿 75 系統	新宿駅西口→東京女子医大前
	三宅坂→四谷駅前 →東京女子医大前
早 81 系統	早大正門→ 馬場下町(早稲田駅)→東京女子医大前
	渋谷駅東口→原宿駅 →千駄ヶ谷駅 →四谷三丁目→東京女子医大前
高 71 系統	高田馬場駅前→東京女子医大前
	九段下→市ヶ谷駅→東京女子医大前

4. プログラム(予定):

12月8日	プログラム	担当	会場
9:30-10:00	受付	学術集会事務局	臨床講堂Ⅰ
10:00-10:10	開会の辞	挨拶:橋本和法	臨床講堂Ⅰ
10:10-12:00	一般演題	司会:後日依頼	臨床講堂Ⅰ
12:00-13:30	昼食(この間、役員会)	(役員全員)	
13:30-16:00	ワークショップ(1):がん・再生医学	司会:後日依頼	臨床講堂Ⅰ
	ワークショップ(2):生活習慣病	司会:後日依頼	
	ワークショップ(3):感染症・免疫疾患	司会:後日依頼	
16:00-16:25	コーヒープレイク		
16:25-17:55	特別講演:「がん免疫療法のさまざまな手法」 演者1:村垣善浩先生 (東京女子医科大学脳神経センター) 演者2:小林博人先生 (東京女子医科大学輸血・プロセッシング部) 演者3:有賀 淳先生 (東京女子医科大学先端生命研究所)	司会:橋本和法	臨床講堂Ⅰ
17:55-17:30	閉会の辞	挨拶:小林博人	臨床講堂Ⅰ
18:15-19:45	懇親会	希望者全員	「松本楼」 (総合外来センター)

5. 参加費: 10,000 円

学術集会当日、会場受付にてお支払い下さい。

6. 年会費納入のご案内:

後日郵送する振り込み用紙で年会費(一般会費 5,000 円、学生会費 2,000 円)をお支払い下さい。
学術集会当日、当研究会本部事務局のデスクで年会費の受付も行っていますので、当日まで未払いの方はご利用下さい。

7. 入会のご案内:

発表者は、バイオ治療法研究会の会員である必要があります。入会を希望される方は、E-mail もしくは Fax で、バイオ治療法研究会の本部事務局までご連絡下さい。事務局より直ちに年会費(一般

会費 5,000 円、学生会費 2,000 円)の振り込み用紙をお届けします。年会費の振り込みをもって入会とします。

連絡先: バイオ治療法研究会本部事務局 (事務担当: 中本優子)
NPO 法人 環瀬戸内自然免疫ネットワーク
〒761-0301 香川県高松市林町 2217-16 FROM 香川 バイオ研究室
TEL : 087-813-9201 FAX : 087-813-9203
E-mail : biotherapy2@lsin.org

8. Proceedings 発行:

本研究会で発表いただいた演題は、原著ないし総説の形式で翌年の Anticancer Research に Proceedings として掲載されることが出来ます。奮ってご応募ください。詳しくは学術集会のあと学術集会事務局からお知らせして原稿を依頼します。

尚、これまでの 21 回に及ぶ学術集会の Proceedings は、バイオ治療法研究会のホームページからご覧いただけます。〈<http://www.med.fukuoka-u.ac.jp/biochem1/sbaJ/proceedings.html>〉

【演題募集要項】

1. プログラム: バイオ治療法などに関する演題を広く募集いたします。
2. 発表形式: 口頭発表のみ
3. 演題登録: E-mail による登録のみです。下記の要領で「演題申込み」のファイルを作成し、件名を「バイオ治療法演題登録」とした E-mail にファイルを添付して送ってください。
4. **締め切り: 平成 30 年 ~~9 月 30 日 (日)~~ 10 月 13 日 (土) まで延長します**
5. 抄録送付先アドレス および問い合わせ先

E-mail: onoe.yoshiko@twmu.ac.jp

第 22 回バイオ治療法研究会学術集会事務局
東京女子医科大学産婦人科 (担当: 尾上佳子)
〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1
TEL : 03-3353-8111 (内線 30251) FAX : 03-5269-7619

6. 演題申込み方法

演題申込みは、次の 2 ページからなる書類を作成し、前記の抄録送付先宛に E-mail の添付書類で送って下さい。

1) 連絡先 (1 ページ目)

演題名、氏名 (発表者および責任者)、所属、住所、電話番号 (内線番号)、FAX 番号、E-mail アドレスを明朝体の 11 ポイントで箇条書きにしてください。

2) 抄録原稿 (2 ページ目)

用紙の大きさは A4 版で、下記の必要記載事項を、明朝体の 11 ポイントで仕上げて下さい。用紙の余白は、縦横左右とも 30mm でお願いします。字数制限は設けませんが、図表を含めて A4 用紙 1 枚以内に収めて下さい。抄録集は A4 版で作成する予定です。Windows もしくは Macintosh の Microsoft WORD で作成して下さい。

尚、事務局から受領の返信をいたしますが、1 週間以上経っても受領の連絡がない場合はご連絡下さい。

〈連絡先:1ページ目〉

演題名
氏名(発表者および責任者)
所属
住所
電話
Fax
E-mail アドレス
希望発表形式(一般演題またはワークショップのどちらか希望する方を記載して下さい)

〈抄録原稿:2ページ目〉*

演題名
氏名(発表者を筆頭に)
所属(発表者ごと明示)
【目的】
【方法または材料】
【結果および考察】
【結論】

*抄録原稿の【目的】以下の項目は、研究内容に合わせて多少アレンジしていただいて結構です。

7. 利益相反情報の開示について

口頭発表の際にはタイトルスライドの1ページ目に利益相反情報を開示して下さい。

例)

演題名: ○○○○○○○○○○
筆頭演者氏名: 女子医大 花子
所属: △△大学□□学部▽▽講座
本演題に関連して、開示すべき利益相反状態はありません。